



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日  
東

上場会社名 三機工業株式会社 上場取引所  
 コード番号 1961 URL https://www.sanki.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 石田 博一  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員経理本部長(氏名) 川辺 善生 (TEL) 03-6367-7084  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	129,215	△10.1	2,856	△48.9	3,370	△45.2	2,469	△42.6
2020年3月期第3四半期	143,678	1.1	5,588	16.1	6,148	14.1	4,300	69.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 5,617百万円(0.5%) 2020年3月期第3四半期 5,587百万円(605.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	43.04	42.82
2020年3月期第3四半期	72.46	72.11

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	156,257	86,391	55.1
2020年3月期	180,805	87,364	48.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 86,109百万円 2020年3月期 87,062百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	60.00	95.00
2021年3月期	—	35.00	—		
2021年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 25円00銭

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	192,000	△7.6	8,000	△25.1	8,500	△24.3	5,800	△23.4	101.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループの事業に与える影響につきましては、検討した結果を織り込んでいますが、今後の状況の変化によっては業績に影響を及ぼす可能性があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	59,661,156株	2020年3月期	60,661,156株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,942,442株	2020年3月期	3,026,442株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	57,383,914株	2020年3月期3Q	59,353,512株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想につきましては、2020年5月15日発表の数値から変更しております。個別業績予想につきましては、2020年8月7日発表の数値から変更しております。詳細につきましては、【添付資料】P. 4「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照願います。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(参考) 2021年3月期の個別業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	171,000	△8.1	5,800	△31.4	8,100	△22.1	6,200	△18.3	108.33

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 追加情報	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当連結会計年度(2020年度)は、3カ年の中期経営計画“Century 2025” Phase2の2年目を迎え、前期に引き続き計画の着実な実行と、コーポレートガバナンスの一層の強化に取り組み、コンプライアンスの徹底を土台として、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に鋭意努力を重ねてまいります。

2020年度第3四半期、すなわち当第3四半期連結累計期間における当社グループの財政状態及び経営成績は、次のとおりとなりました。

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2019年度 第3四半期 (前第3四 半期連結 累計期間)	2020年度 第3四半期 (当第3四 半期連結 累計期間)	増減	増減率	主な増減要因
受注高	150,933	146,447	△4,485	△3.0%	<主要セグメント別経営成績>に記載 のとおりであります。
期末繰越受注高	157,084	153,395	△3,689	△2.3%	
売上高	143,678	129,215	△14,462	△10.1%	
売上総利益 (率)	20,628 (14.4%)	18,172 (14.1%)	△2,456 (△0.3%)	△11.9%	
営業利益 (率)	5,588 (3.9%)	2,856 (2.2%)	△2,732 (△1.7%)	△48.9%	
経常利益 (率)	6,148 (4.3%)	3,370 (2.6%)	△2,777 (△1.7%)	△45.2%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (率)	4,300 (3.0%)	2,469 (1.9%)	△1,831 (△1.1%)	△42.6%	

(注) 各利益項目の率は、売上高に対する利益率を表しております。

## &lt;新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経営成績への影響&gt;

国内経済につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により急激に落ち込んだ後、5月の緊急事態宣言解除以降は一時的に持ち直しの兆しを見せたものの、冬季にかけて感染が再拡大しており、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主たる事業であります建設業におきましても、直接的な影響は他業種と比較が少ないものの、企業収益の悪化を背景とした設備投資抑制の動きが見られております。

当社グループにおきましても、民間企業の投資マインド低下に伴う小規模営繕工事の中止、延期等の影響が生じており、減収減益の要因となっておりますが、採算性は高水準を維持しております。

## &lt;主要セグメント別経営成績&gt;

## ○建築設備事業

(単位：百万円)

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備及びファシリティシステムに関する事業等で構成されております。

ビル空調衛生を主とした大型工事の売上が端境期となったことに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による小規模営繕工事の減少により減収減益となりました。

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	122,110	119,201	△2,909	△2.4%
売上高	120,178	106,339	△13,838	△11.5%
セグメント利益	5,839	2,374	△3,465	△59.3%

## ○機械システム事業

(単位：百万円)

主に搬送システム及び搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、受注高、売上高、セグメント利益ともに減少となりました。

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	8,245	6,169	△2,075	△25.2%
売上高	7,882	6,617	△1,264	△16.0%
セグメント利益 (△は損失)	90	△385	△475	—

## ○環境システム事業

(単位：百万円)

主に官公庁発注の上下水道施設及び廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。前年同期と比較して受注高、売上高ともに増加となりました。

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	19,197	19,412	214	1.1%
売上高	14,303	14,713	410	2.9%
セグメント利益 (△は損失)	△865	△355	510	—

## ○不動産事業

(単位：百万円)

主に保有不動産の賃貸業務と建物管理にかかわる事業を行っております。テナント賃貸収入が増加し、増収増益となりました。

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	増減	増減率
受注高	1,628	1,777	149	9.2%
売上高	1,628	1,777	149	9.2%
セグメント利益	409	637	228	55.8%

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2019年度末 (前連結会計 年度末)	2020年度 第3四半期末 (当第3四半期 連結会計期間末)	増減	増減率	主な増減要因
流動資産	130,765	103,168	△27,597	△21.1%	自己株式の取得や配当金の支払、退職給付信託資産への拠出等により現金預金が減少及び季節的変動により受取手形・完成工事未収入金等が減少
固定資産	50,040	53,089	3,048	6.1%	
総資産	180,805	156,257	△24,548	△13.6%	
流動負債	79,705	58,990	△20,714	△26.0%	季節的変動により支払手形・工事未払金等が減少
固定負債	13,735	10,874	△2,860	△20.8%	
負債計	93,440	69,865	△23,575	△25.2%	
純資産	87,364	86,391	△972	△1.1%	剰余金の配当による減少

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては、下記のとおり2020年5月15日発表の数値から変更いたしました。また、個別業績予想につきましては、下記のとおり2020年8月7日発表の数値から変更いたしました。

・2021年3月期の通期業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

		売上高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益 (個別は当期純利益)		1株当たり 当期純利益 (円銭)
			金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	
連結	前回発表予想 (A)	200,000	9,000	4.5	9,500	4.8	6,500	3.3	113.58
	今回修正予想 (B)	192,000	8,000	4.2	8,500	4.4	5,800	3.0	101.34
	増減額 (B-A)	△8,000	△1,000	△0.3	△1,000	△0.4	△700	△0.3	—
	増減率(%)	△4.0	△11.1	—	△10.5	—	△10.8	—	—
	(参考)前期実績	207,684	10,674	5.1	11,224	5.4	7,576	3.6	128.51
個別	前回発表予想 (A)	180,000	7,000	3.9	9,300	5.2	7,000	3.9	121.32
	今回修正予想 (B)	171,000	5,800	3.4	8,100	4.7	6,200	3.6	108.33
	増減額 (B-A)	△9,000	△1,200	△0.5	△1,200	△0.5	△800	△0.3	—
	増減率(%)	△5.0	△17.1	—	△12.9	—	△11.4	—	—
	(参考)前期実績	186,091	8,457	4.5	10,402	5.6	7,591	4.1	128.77

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等を踏まえ、連結・個別ともに上記のとおり前回通期予想から変更しております。

連結の通期受注高につきましては、190,000百万円(前回発表予想から変更なし)を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループの事業に与える影響につきましては、今後の状況の変化によっては業績に更なる影響を及ぼす可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	44,946	29,530
受取手形・完成工事未収入金等	71,739	55,347
電子記録債権	5,063	5,434
有価証券	2,999	3,999
未成工事支出金	2,589	4,286
原材料及び貯蔵品	542	689
その他	2,901	3,897
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	130,765	103,168
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	42,837	43,319
減価償却累計額	△32,841	△33,250
建物・構築物(純額)	9,996	10,068
機械、運搬具及び工具器具備品	2,007	2,032
減価償却累計額	△1,528	△1,599
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	478	432
土地	3,107	3,107
リース資産	634	595
減価償却累計額	△349	△289
リース資産(純額)	284	306
建設仮勘定	89	193
有形固定資産合計	13,957	14,108
無形固定資産		
その他	679	749
無形固定資産合計	679	749
投資その他の資産		
投資有価証券	24,017	28,011
長期貸付金	101	88
退職給付に係る資産	3,407	3,595
敷金及び保証金	1,462	1,450
保険積立金	626	891
繰延税金資産	2,372	946
その他	5,379	3,695
貸倒引当金	△1,963	△449
投資その他の資産合計	35,403	38,230
固定資産合計	50,040	53,089
資産合計	180,805	156,257

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	52,489	38,922
短期借入金	6,869	5,523
リース債務	189	159
未払法人税等	1,505	198
未成工事受入金	7,493	8,282
賞与引当金	4,088	1,856
役員賞与引当金	242	174
完成工事補償引当金	411	325
工事損失引当金	50	5
その他	6,363	3,541
流動負債合計	79,705	58,990
固定負債		
長期借入金	3,850	3,062
リース債務	292	264
退職給付に係る負債	3,465	1,427
役員退職慰労引当金	39	—
関係会社事業損失引当金	300	300
損害賠償引当金	190	—
繰延税金負債	30	35
その他	5,568	5,784
固定負債合計	13,735	10,874
負債合計	93,440	69,865
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,181	4,181
利益剰余金	74,155	69,726
自己株式	△4,187	△3,859
株主資本合計	82,254	78,153
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,274	10,026
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	△179	△145
退職給付に係る調整累計額	△2,286	△1,926
その他の包括利益累計額合計	4,807	7,955
新株予約権	302	282
純資産合計	87,364	86,391
負債純資産合計	180,805	156,257

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高		
完成工事高	141,912	127,366
不動産事業等売上高	1,766	1,849
売上高合計	143,678	129,215
売上原価		
完成工事原価	121,914	109,944
不動産事業等売上原価	1,135	1,099
売上原価合計	123,049	111,043
売上総利益		
完成工事総利益	19,998	17,421
不動産事業等総利益	630	750
売上総利益合計	20,628	18,172
販売費及び一般管理費	15,040	15,315
営業利益	5,588	2,856
営業外収益		
受取利息	15	13
受取配当金	554	500
その他	284	303
営業外収益合計	854	817
営業外費用		
支払利息	92	84
コミットメントフィー	—	23
その他	201	195
営業外費用合計	294	303
経常利益	6,148	3,370
特別利益		
固定資産売却益	258	—
投資有価証券売却益	84	—
特別利益合計	342	—
特別損失		
減損損失	26	—
固定資産除却損	37	47
投資有価証券評価損	—	19
環境対策費用	69	—
事務所移転費用	51	68
損害賠償金	—	231
特別損失合計	183	366
税金等調整前四半期純利益	6,306	3,004
法人税、住民税及び事業税	1,159	507
法人税等調整額	846	27
法人税等合計	2,006	534
四半期純利益	4,300	2,469
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,300	2,469
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,288	2,751
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	△139	33
退職給付に係る調整額	138	360
その他の包括利益合計	1,286	3,147
四半期包括利益	5,587	5,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,587	5,617
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,306	3,004
減価償却費	1,222	1,256
減損損失	26	—
固定資産除却損	37	47
環境対策費用	69	—
事務所移転費用	51	68
損害賠償金	—	231
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△1,516
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,373	△2,232
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	365	△1,705
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△13	△39
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△266	△44
受取利息及び受取配当金	△569	△513
支払利息	92	84
コミットメントフィー	—	23
有形固定資産売却損益(△は益)	△258	0
投資有価証券評価損	0	19
売上債権の増減額(△は増加)	22,765	16,029
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,614	△1,697
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,694	△13,558
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,367	793
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,875	△2,754
その他	△1,868	1,660
小計	8,767	△843
利息及び配当金の受取額	570	514
利息の支払額	△95	△87
コミットメントフィーの支払額	—	△20
法人税等の支払額	△4,438	△3,071
環境対策費用の支払額	△184	—
事務所移転費用の支払額	△37	△115
損害賠償金の支払額	—	△421
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,583	△4,045
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△12,000	△13,000
有価証券の償還による収入	12,000	13,000
有形固定資産の取得による支出	△1,634	△1,252
有形固定資産の売却による収入	759	0
有形固定資産の除却による支出	△37	△53
投資有価証券の取得による支出	△21	△18
投資有価証券の売却による収入	151	0
貸付金の回収による収入	17	13
保険積立金の払戻による収入	30	29
その他	64	△150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△670	△1,432
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△764	△1,091
長期借入金の返済による支出	△1,042	△1,042
自己株式の取得による支出	△2,042	△1,171
ストックオプションの行使による収入	—	0
リース債務の返済による支出	△158	△154
配当金の支払額	△4,469	△5,474
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,477	△8,934
現金及び現金同等物に係る換算差額	△86	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,651	△14,416
現金及び現金同等物の期首残高	42,612	45,946
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	698	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,659	31,530

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 追加情報

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の感染拡大による連結財務諸表作成のための仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書から重要な変更はありません。

## (6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高	120,178	7,882	14,303	1,628	143,992	606	144,598	△920	143,678
セグメント利益 又は損失 (△)	5,839	90	△865	409	5,473	78	5,551	596	6,148

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額596百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益284百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額224百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損、事務所移転費用等を特別損益に計上したことによる調整額87百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高	106,339	6,617	14,713	1,777	129,448	567	130,015	△799	129,215
セグメント利益 又は損失 (△)	2,374	△385	△355	637	2,270	△1	2,269	1,101	3,370

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額1,101百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益691百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額274百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損、事務所移転費用等を特別損失に計上したことによる調整額134百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2020年8月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得及び消却を行いました。これによる当第3四半期連結累計期間の取得による自己株式の増加額は1,171百万円、消却による自己株式及び利益剰余金の減少額は1,383百万円となり、当第3四半期連結会計期間末の自己株式は3,859百万円となっております。